

第 37 回丸心合同運営推進会議議事録

日 時： 令和 4 年 8 月 26 日(金)15 時 00 分～

場 所： 丸心事務室

出席者： 事業者 ホーム長 河田、関川(丸心管理者)、横山(丸花管理者)、
佐々木(ふわり管理者)西倉(ケアマネージャー)、中川(事務)

《 議 題 》

① 利用者様現況報告（別紙参照）

【グループホーム丸心・デイサービスこころ】

今年の夏の暑さも一段落し利用者様方には過ごしやすい気候となりました。皆さんそれぞれの体力、体調に応じ毎日の散歩を楽しんでおられます。病状によりベット上で過ごす日々が続いている方もいらっしゃいますが、食事や水分の接種量、バイタルを細まめにチェックする等、きめ細やかな対応を心掛けています。

共用型デイサービスの利用者数は、ご入居などにより現在は 7 名に減っています。定員に空きがありますので、居宅のケアマネージャーさんへの声掛けをしています。動きは少くコロナ禍の利用控えの状況も懸念されるところです。

【小規模多機能丸心ふわり】

これまでご自宅でご家族と生活されていましたが、ご家族のご負担が大きくなり、グループホーム等への入居を検討されていた方が新規でロングの宿泊利用を開始されました。はじめはご自宅への帰宅願望もあり、数日間は落ち着かれない日々も続きました。ご家族と相談し、かかりつけ医に現状を伝え適切な投薬をいただき、服薬を続けたところ日に日に穏やかに過ごせるようになり、ご家族と面会の際にも「皆な良くしてくれているよ」と嬉しいお言葉を聞くことができ、職員も励みになりました。今後もご家族との協力体制の中、穏やかな日常が継続できるよう支援を継続します。

② 活動報告および今後の予定

利用者様と職員は順次 4 回目コロナワクチン接種を受けています。今年は規模を小さくして、丸心祭りを再開できないかと検討しましたが 8 月中旬以降、コロナ感染者数が増えてきていることから、断念しています。ただ、来月の敬老会はそれぞれのユニットで職員の余興や、利用者様と一緒に楽しめる内容で企画を考えているところです。大がかりな行事はできませんが、皆で楽しい敬老会にしたいと思っています。

③その他

札幌市より案内があり、9月より10日おきに職員のコロナ抗原検査を実施することとなりました。今年の3月以降、事業所職員の家族や本人が感染するという事態もありましたが、幸いなことに事業所内に波及は無く、胸をなで下ろしております。

事業所内では、コロナ陽性はもとより濃厚接触者の疑いであっても感染の可能性のある期間中は普段以上の感染対策が必要となり、利用者様には自室での待機をお願いしたり、レクレーション中止や外出の禁止(散歩含む)など不自由をお掛けしてまいります。また、職員も普段以上の感染対策が必要となり、ガウンやフェイスシールド等を着用しての介護にはとても疲弊してまいります。可能な限り事業所にウイルスが持ち込まれることの無いよう来訪の方や、ご面会等の折、ご家族様にも対策の継続にご協力をお願いしていきます。

来月中に各部署で職員による自己評価を行います。管理者が中心となり評価をまとめます。自己評価は普段の介護業務を振り返る良い機会となります。外部評価につきましては運営推進委員の皆さまにも大変お手数ですが、後日ご協力をお願い致します。

以上

※※※前回、第36回丸心合同運営推進会議議事録(令和4年6月)をご覧頂き、運営推進委員の皆様より頂戴したご意見等も同封させていただきます。ご協力誠にありがとうございました。引き続き書面による会議の形をとらせていただきますので、お忙しい中、大変恐縮ではございますがアンケートを送付させて頂き、ご意見を賜りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。